

先端ロボットの世界 社会に役立つロボットの創造

日本はロボット大国です。近年は人間型や動物型をした一般の家庭で活躍させるためのサービスロボットの開発が盛んに行われています。これらは愛知万博でも多く紹介されました。しかしロボットが活躍する環境は家庭内には限定されません。砂漠などで黙々と植林を行う地球温暖化対応ロボット、電力・ガス・上下水道・発電施設などの社会インフラの維持管理を行うロボット、医療・福祉施設で活躍するロボット、災害時の人命救助ロボット、人道的な対人地雷探査除去用ロボット、惑星探査ロボットなど、極限的な環境で我々の生活を守る大変な作業も、ロボットなら着実にこなしてくれる可能性があります。

東工大機械系では、世界最先端のロボット研究拠点を作る21世紀COEプログラムが実施されており、機械系の構造・機構学、制御・情報学、計測学、エネルギー工学、人間・環境工学などの多くの関連分野の研究者が結集して、このような極限環境で活躍する真に実用的なロボット群を開発しています。

今回の「先端ロボットの世界」展では、現在開発されている最先端の「社会に役立つロボット」の研究開発現状をご覧いただきます。



レスキューロボット HELIOS VI



急斜面作業歩行ロボット TITAN X1



地雷探査ロボット Gryphon

■ ロボットの展示アモ

総計 30 台のロボットの展示、技術説明、定期的なアモンストレーション
期間： 2006年7月22日[土] - 30日[日]
開館 10:00 - 17:00 (7/22のみ13:00 - 17:00)
会期中休館日なし
会場： 東京工業大学大岡山キャンパス百年記念館 1F 展示室 / 他
アモンストレーション： 毎日 11:00、16:00 の2回 / 約 30分

■ ロボットに関する講演

実際のロボットのデモ、動く仕組み、開発ものがたり
日時： 23日[日] - 30日[日] 毎日 13:00 - 14:00
事前申込み制 (空席があれば当日の参加可)
会場： 東京工業大学 講堂
申込先=東京工業大学 百年記念館事務局
FAX: 03-5734-3348 / E-mail: robot@jim.titech.ac.jp
(希望日、氏名、学校名、学年、人数、連絡先を明記)

■ 機械・ロボットを創る～ものづくり体感ワールド～

「ロボットとものづくり」の展示がキャンパス内で併行して実施されます
日時： 27日[木] - 29日[土] 毎日 13:00 - 16:00
会場： 東京工業大学石川台1号館など

■ 「夢のロボット」-私の考える役に立つロボット- 大募集！！

小、中、高校生を対象に、表記テーマに関する画と説明文を募集します。
優秀作品には賞品を授与し、会期中作品を展示します。富って応募下さい。
提出物=画：A3相当サイズの画用紙

説明文：A4サイズの用紙、400字程度
締切 = 7月15日[土]

送付先=〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1

東京工業大学百年記念館事務局

(氏名、学校名、学年、連絡先を明記)

※個人情報は連絡にのみ使用し、その他の用途には使用しません。



□会場アクセス=〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学大岡山キャンパス
東急目黒線・大井町線大岡山駅下車 徒歩1分

URL: <http://www.titech.ac.jp/access-and-campusmap/j/o-okayama-campus-j.html>

□お問合せ=東京工業大学百年記念館事務局 (2F)

TEL: 03-5734-3340 / FAX: 03-5734-3348 / E-mail: centshiryou@jim.titech.ac.jp

主催=東京工業大学百年記念館 / 21世紀COEプログラム「先端ロボット開発を核とした製造技術の革新」

協賛=(株)東芝 後援=(社)日本ロボット学会 / (社)日本機械学会 / (社)東京工業会 / 目黒区教育委員会